



## ■ 会社案内

- 代表者 ● 代表取締役社長 川野 保弘
- 所在地 ● 〒277-0861 千葉県柏市高田1116-46  
(TEL) 04-7143-7136(代表) (FAX) 04-7143-7139  
(WEB) <http://www.fujiiss.co.jp/>
- 従業員 ● 23名
- 設立 ● 1959年(昭和34年)6月
- 創業 ● 1952年(昭和27年)
- 資本金 ● 5,000万円
- 事業内容 ● 金型設計製作、精密プレス、機械加工、熱処理、表面処理等までの一貫生産体制  
樹脂押出成形および二次加工、医療用高密度ポリエチレン加工  
医療用鋼製小物受託製造、オーダーメイド対応
- 取引先 ● JUKI株式会社、JUKI産機テクノロジー株式会社、鬼怒川ゴム工業株式会社、東海興業株式会社、  
株式会社タツノ、タキゲン製造株式会社、日本板硝子株式会社、  
東京大学物性研究所、THK株式会社、凸版印刷株式会社、積水化学工業株式会社

## ■ 営業案内

### 設計・開発から成形・加工まで一貫した生産体制

#### 金属加工

金型の設計・制作からプレス加工・機械加工・熱処理表面処理(協力会社)までの多工程を一貫生産体制。



〈製造品事例〉  
工業用ミシン部品  
工業用ミシンは高速縫製であり、作業性や品質安定を求められています。そのミシンの心臓部と言われる「針落ち部」、「布押え部」のパーツとして使用されています。



〈製造品事例〉産業用装置部品



〈製造品事例〉産業用装置部品

#### 樹脂成形

硬質・軟質の両押出成形、更に金属加工技術と融合した金属インサート押出成形が対応可能。



〈成形事例〉押出成形品



〈成形事例〉多層押出成形



自動車のサンルーフやドアまわり等の内部部品でボディフランジを隠し、安全性、見栄え向上としての役割をもっています。



ガソリンスタンドの埋設管として使用されています。多層押出することにより、様々な付加価値を持たせる事が出来ます。

## ご挨拶

昭和27年(1952年)、私ども藤井製作所は東京都葛飾区で自転車ブレーキの製造・販売を主要業務として創業いたしました。以来、半世紀にわたって培った金属加工技術、樹脂加工技術は、いま、産業界の幅広い分野でお役に立っております。藤井製作所の歴史は、20世紀後半の最も変化の激しい時代とともに歩んだ50年でもあります。

21世紀は、あらゆる分野のグローバル化がさらに進み、ものづくりの世界も、デジタル化が進み一層の変革が予想されます。しかし、私たちは、お取引先から「藤井製作所でなければ」と御信頼いただけるよう、今後も技術を磨き、国内メーカーならではのものづくりに取り組んでまいります。

代表取締役社長  
川野 保弘

## 設備紹介

### 金属加工や樹脂成形を一貫して行う機械設備



【充実した加工設備で一貫生産に対応】  
200tサーボプレス機から高速プレスまで多様なプレス加工機をはじめ、あらゆる機械加工機を備えており、自社での一貫生産を可能にしています。



【自社開発の圧延加工機】  
生産設備は装置メーカーからの購入品だけではなくありません。藤井製作所では、生産設備の自社開発も行っています。



【多層押出成形ライン】  
技術力とノウハウの蓄積から実現した多層押出成形です。写真はガソリンスタンドの埋設管を生産しているところです。



【三次元測定機】  
品質安定のため、三次元測定機から各種測定器まで高品質実現の環境を整えています。

## 展示会出展



国内展示会



台湾展示会

## 新事業「金属インサート成形」

### 金属と樹脂、両技術を合わせもつ弊社だからこそできる付加価値



金属と樹脂の特性を理解し、金属加工技術と樹脂成形技術を保有する当社では、一貫した生産体制の下で金属インサート押出成形が可能です。インサート成形によって、工数の削減効果も見込めます。

【当社実績】 防音材、水切り材、レール、パッキン、自動車内装用部材他

#### 金属加工技術



#### 樹脂成形技術

